

第 115 回
看護師国家試験対策

必修対策 冬 期 テキスト

体験版

この PDF について

- ★このテキストは、必修問題の出題内容全体をバランスよく網羅した 100 問で構成されています。本試験直前期の学習の総仕上げに最適なテキストです。
- ★本 PDF は、115 回対策テキストの抜粋で構成しております。



東京アカデミー

84 速乾性擦式アルコール製剤を手のひらにとった後の手指消毒の手順はどれか。

①



②



③



④



本試験で頻出の
イラスト問題も
多数掲載してい
ます！

1. ① → ② → ③ → ④
2. ② → ③ → ① → ④
3. ③ → ② → ④ → ①
4. ④ → ③ → ② → ①

必修問題は"正確さ"が勝負！
迷う選択肢ほど基本事項を確認
しましょう。

85 滅菌物を使用するときの注意点で正しいのはどれか。

1. 使用後の鑷子は鑷子立てに戻す。
2. 鉗子は使用する30分前に開封しておく。
3. 鑷子で消毒した後は、先端は水平より高く保つ。
4. 一度取り出したものは、未使用の場合でも使用しない。



86 バイオハザード表示する目的で正しいのはどれか。

1. 劇薬混入を示す。
2. 放射性物質を示す。
3. ゴミ容器の節約を示す。
4. 感染性廃棄物の識別を示す。

115回PM21でも筋肉内注射の
問題が出題！
刺入角度だけでなく、適切な部位
や目的も整理しておきましょう。

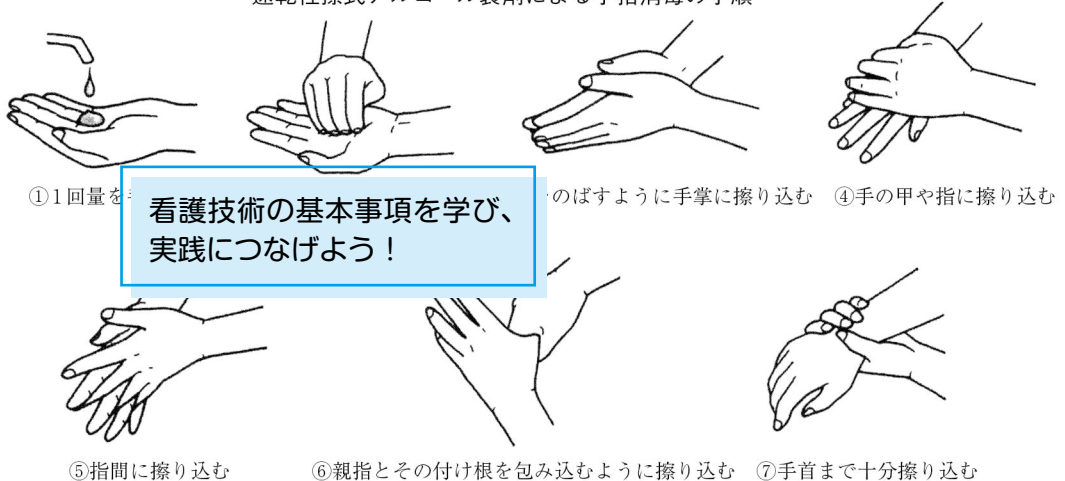
87 三角筋への筋肉内注射の皮膚面に対する刺入角度はどれか。

1. ほぼ平行
2. 10度
3. 30度
4. 45～90度

84 正答 4 ＜目標Ⅳ－15－C＞

速乾性擦式アルコール製剤を用いた手指消毒では、短時間で手指に付着した微生物を減少させることができる。手指消毒は下図の手順で行う。まず、消毒液を手のひらに3mL（15秒以内に乾燥しない十分な量）とり、消毒液の多いうちに爪と指先を消毒する。消毒後は、消毒液を十分に乾燥させないと消毒効果が半減することがあるため、注意する。

速乾性擦式アルコール製剤による手指消毒の手順



85 正答 4 ＜目標Ⅳ－15－C＞

1. × 使用後の鑷子は元の鑷子立てには戻さず、膿盆に置く。
2. × 汚染防止のため、使用直前に開封する。
3. × 鑷子で消毒綿球を持つときは、先端は水平より低く保つ。
4. ○ 一度取り出した滅菌物は、汚染されたとみなし、未使用のものとして扱う。

解答後は、選択肢それぞれについて自身でも説明してみましよう。
それができれば、問われ方の異なる問題にも対応できるようになります！

86 正答 4 ＜目標Ⅳ－15－C＞

感染性廃棄物とは、感染性のある廃棄物のうち、人が感染するおそれのある病原体が含まれている、また、感染性のある廃棄物をいう。感染性廃棄物は、専用の容器にバイオハザードマークを貼る必要がある。

内容物	バイオハザードマークの色	梱包方法・容器の材質
液状・泥状のもの（血液、臓器片等）	赤色	廃液等が漏れない密閉容器
固形状のもの（血液の付着したガーゼ等）	橙色	丈夫なプラスチック袋を二重にして使用
鋭利なもの（注射針等）	黄色	耐貫通性のある頑丈な容器

バイオハザードマーク



オープンセサミ①P.303参照

87 正答 4 ＜目標Ⅳ－15－C＞

1. × 皮膚面に対し
2. 3. × 皮膚面に
4. ○

オープンセサミの参照ページを確認することで、周辺事項も学べます。

主射である。

オープンセサミ①P.323参照



受講生限定